

# 「古代から未来へ夢をつなぐまちぎょうだ」

## 新しいまちづくりがスタート

### ～第5次行田市総合振興計画を策定～



市のまちづくりのビジョンを明らかにし、それを表現するための施策を体系的に示した総合振興計画。このほど、平成23年度から平成32年度までの10年間を計画期間とする「第5次行田市総合振興計画」の策定が完了し、4月1日から新たなまちづくりがスタートしました。

#### 基本構想

まちづくりの基本的な考え方を示した「基本理念」と、それに基づいた「将来像」を定め、市の目指すべき姿を明らかにしています。

#### まちづくりの基本理念

「ひとの元気・地域の元気・まちの元気」の3つの元気を柱に、それぞれキーワードを定め、まちの目指すべき方向性を市民と行政が共有することで、協働によるまちづくりを進めます。

#### ひとの元気

**健康** 元気の源はまず「健康」。市民の皆さんが心身ともに健やかに、いつまでも元気に暮らせるまちづくりを進めます。  
**人材育成** 生涯を通じて学べる環境を整備し、夢を持った豊かな人材の育成とその人材を生かしたまちづくりを進めます。  
**市民協働** それぞれの役割分担のもと、自らが主体となって互いに支え合い、責任を持ってまちづくりを進める体制を整備します。

#### 地域の元気

**支え合い** 「向かい三軒両隣」の考え方を

大切に、誰もが安心して生活を送れるよう地域全体で共に支え合う、思いやりのまちを目指します。

#### まちの元気

**継承と創造** 歴史・文化遺産と豊かな自然を大切にしながら、まちに誇りと自信を持ち、交流人口の増加や産業の活性化により、にぎわいと活気溢れるまちを目指します。

**環境との共生** 環境に配慮した省資源・循環型社会の構築により、潤いのあるまちづくりを進めます。

#### 目指すべき将来像

「古代から未来へ 夢をつなぐまちぎょうだ」をスローガンに掲げ、先人から受け継いだ行田の財産に誇りを持ち、守り、継承し、創意工夫のまちづくりを進めることで、未来の市民へと夢をつなぎ、活力と希望に満ちたまちを目指します。

#### 将来フレーム

本市で活動するすべての人々を、活力溢れるまちづくりの「担い手」とみなし、定住人口に観光客などの交流人口を合わせた「まちづくり人口10万人」という

目標を掲げました。

#### まちづくりの進め方

市民と行政が十分なコミュニケーションを図りながら、それぞれの役割を果たすことで、分担・連携・協働によるまちづくりを進めます。

#### 施策の大綱

将来像を実現するため、「やすらぎ」「快適」「つるおい」「にぎわい」「安心・安全」「はぐくみ」「ふれあい」「信頼」の8つの大綱を柱に各種施策に取り組みます。

市では、本計画に基づき、各種政策・施策を計画的かつ着実に実行することで、まちに活力を生み出すとともに、市民の皆さんとの協働のもと、これまで以上に魅力的な行田市を築いていきます。

なお、本計画は市役所一階の市政情報コーナーおよび市ホームページで閲覧できます。

▼問い合わせ 企画政策課企画担当

(内線3008)